

教育目標：「知性を磨き 心を見つめ チャレンジする生徒」



『 気づき 考え 行動 』 豊見城市立伊良波中学校 校長 下地 秀隆

「豊見城の海からSDGs」

「自分たちの地域・県で一番魅力のある場所（海）を通して、環境問題やその魅力を守り続ける仕組みについて知ることで、身近な場所から主体的に持続可能な開発目標（SDGs）の達成について考え始める契機にする」ねらいのもと、2月10日（月）5校時に外部講師を招いての学習会を開催しました。4名の講師より専門的な見地からお話を聞くことができました。



温室効果による温暖化の仕組みや、生態系を守る新しい資源の活用の仕方などがわかりました。また、沖縄で新しい試みの「牡蠣の養殖」がうまくいき、さらに沖縄の海がきれいになって、海底レストランが実現できたらもっと沖縄の観光や島の誇りにつながるんじゃないかと思いい、とても楽しみに思いました。未来のために自分ができることや活動に積極的に参加し、未来の環境や生態系の悪化を止められるようにしていきたいです。

1年4組 親川友紀